

授業科目 国際看護論

【担当教員名】 小原真理子（岩田みどり・研修のみ）	対象学年 2	対象学科 看護	看護 選択
開講時期 前期	単位数 1	必修・選択 時間数	選択 15
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 国際看護の現状や動向を学び、地球的な規模で健康問題に対処するための看護活動を理解する。			
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 国際看護の基本的概念と枠組みについて理解する。 2. 被支援国における看護分野の開発支援の実践について理解する。 3. 災害発生時の国際看護のあり方について理解する。			
回数	授業計画又は学習の主題	SBO	番号
1	国際看護を展開する際に重要となる概念および看護提供の枠組みを学ぶ。 国際看護の定義、異文化看護の定義、異文化アセスメント 看護分野の国際協力と国際交流 国際間活動の基礎知識 国際看護師協会、世界の健康問題、発展途上国の特徴 2 事例を通して、看護分野の開発支援のあり方を学ぶ。 ・国際開発協力論 ・国際開発協力機関 ・国際看護活動の方法 3 事例を通して、災害急性期の国際救援活動における看護の役割について学ぶ。 ・近年の災害発生状況 ・各機関の国際救援活動の特徴 日本国際緊急支援隊、日本赤十字社、NGO、NPO ・事例：国際救援活動における看護のあり方 現地スタッフとの協働 必要な知識、資質 4 事例を通して、災害復興期における支援活動の実践について学ぶ。 ・住民の自立支援のあり方 ・支援者としてどうかわるか	8	8 時間は集中講義 残りの7時間はオーストラリア 研修。研修については別途研修 担当教員から説明がある。
【使用図書】	＜書名＞ ＜著者名＞ ＜発行所＞ ＜発行年・価格・その他＞		
教科書 （必ず購入する書籍）	改訂版「グローバル災害看護」 真興交易医書出版		
参考書			
その他の資料	当日資料を配布する		
【評価方法】 出席 レポート	【履修上の留意点】 日ごろから開発途上国の国際問題や災害発生について、新聞やTVで情報を得て関心を、もつ。授業中は適宜、話し合いを持つので積極的に参加する。		